

「性虐待被害者のための

祈りとつぐない」の日に向けて 祈りの集い



日時：3月11日（土） 14時～15時

場所：サクラ ファミリア

祈り：テゼと聖書による祈り

テゼの祈りは、短く覚えやすい祈りの歌を、
何回も繰り返すことによって、
心の奥にしみこむ祈り、体全体の祈り、
人びとをつなぐ祈りとなっていきます。

教皇フランシスコは「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けることを2016年に決定しました。日本の司教団は教皇の呼びかけにこたえ、その日を四旬節・第二金曜日に定め、大阪教区では大司教が前後の日曜日にミサをささげるよう、よびかけられました。

大阪教区としましては被害者の皆さまの苦しみを受け止め、キリストの教会として誰もが大事にされ、安心できる共同体になるための集いの開催を望んでおりましたが、コロナ過のために、実施できませんでした。今年は開催できることを願い、祈りの集いを企画しました。

子どもと女性をとりまくさまざまな問題を通して「神からいただいたいのち」をもう一度深く味わい、人を傷つけ、いのちの輝きを奪うことのないよう謙虚な気持ちでたすみ、傷つき苦しむ人のいのちが再び輝きを放つよう祈る時間を持ちたいと思います。

どなたさまもご自由にご参加ください。



主催：カトリック大阪大司教区
ハラメント対応委員会

問合せ：大阪教区本部事務局（06-6941-9700）